

# まちの話題

Town topics



## 4/15 佐久間勉艇長遺徳顕彰式典

北前川出身の佐久間勉艇長は、1910年（明治43年）4月15日に山口県新湊沖において半潜行訓練中に沈没し、乗組員とともに殉職されました。その後の調査で乗組員全員が持ち場を離れず自分の任務を最後まであきらめず全力を尽くしたことや、事故の原因と乗組員遺族への配慮を求める佐久間艇長が書き残した手帳が発見され、国内外に大きな感銘を与えました。

この遺徳を偲び後世にそのひととなりを語り継ぐために、毎年遺徳顕彰式典が開かれています。今年から天候に左右されないように会場をリブラ若狭講堂に移し、渡辺町長はじめ約100人が参加して開催されました。渡辺町長は式辞で「この佐久間艇長の沈着勇断の精神を若い世代へ正しく継承していきたい」と挨拶しました。また三方小6年の常田陽菜さん（藤井）は「小さい時より佐久間艇長のことは学校で本を読んだりして教えてもらいました。その時の感動は今でも忘れません。同じ小学校に通う後輩として、これからも一生懸命生きていきたい」と綴った作文を発表しました。午後にはパレア若狭にて海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏会も開催されました。



## 4/21 若狭町防犯隊感謝状授与・委嘱状交付式

この日、リブラ若狭講堂において、若狭町防犯隊の感謝状授与式および委嘱状交付式が行われ、三方連隊、上中連隊の隊員ほか関係者約20人が出席しました。

はじめに、渡辺町長から昨年度末で退任された坪田安弘前隊長らに感謝状が手渡され、続いて、荻野正善新隊長と各新支隊長への委嘱状が交付されました。

渡辺町長は、「防犯隊のみなさまには、日頃お忙しいかと思いますが、町の安全安心のために、防犯活動をよろしくお願いします」とあいさつしました。

その後、荻野新隊長が「隊員のみなさまには大変お世話になりますが、犯罪を未然に防ぐためにも防犯パトロールなどよろしくお願いします」とあいさつしました。



## 4/22 鮒川に「鯉のぼり」

「こどもの日」を前に鳥浜青年会が鳥浜子ども会育成会と、鳥浜貝塚公園横の鮒川に毎年恒例となった鯉のぼりを設置しました。

この日は両会員と子どもたち約50人が協力して、色とりどりの鯉のぼり約70匹をロープにくくりつけ対岸に渡す作業を行いました。5月のツーデーマーチまで設置されました。

上野善人会長は「約20年続けており鯉のぼりは毎年3、4件の寄付の申し出があり、賑やかになってきました。子どもたちも参加して地元を好きになってもらい、良い思い出となれば嬉しいです」と笑顔で話していました。



## 4/23 三方五湖一斉清掃

三方五湖周辺で一斉清掃をして環境保全の機運を高めようと、若狭町と美浜町でつくる三方五湖保全対策協議会が実施しました。

福井県立三方青年の家（鳥浜）や美浜町総合体育館に集まった両町民や各種団体、地元企業より計241人が参加し、たくさんのゴミを回収しました。



## 4/24 クラシックカーが熊川宿へ



北陸新幹線敦賀延伸記念事業として、北陸・近畿地方を走り抜けツーリングするクラシックカーの祭典「ラ・フェスタ・プリマベラ」が開催され、1920年～60年代に製造されたクラシックカー60台が熊川宿に立ち寄りしました。午後1時過ぎから名車が続々と到着すると、集まった大勢のファンが写真を撮ったり、ドライバーと交流するなどして楽しんでいました。また、地元熊川小学校全校児童25名が4～5名のグループに分かれ、熊川宿の手作りパンフレットを渡しながらかお出迎えしました。

## 4/27 林野火災防ぎょ訓練

林野火災が全国各地で多発する時期を迎えるにあたり、三方消防署・美浜消防署と三方石観世音自衛消防隊が合同で火災防ぎょ訓練を実施しました。

三方石観世音本堂付近の山林において林野火災が発生し、折からの強風で延焼拡大中との想定で、三方・美浜両消防署員と三方石観世音自衛消防隊員約30人が参加して、防火水槽や横を流れる観音川に土嚢などで堰をつくり、それを水利として小型動力ポンプなどで放水をしました。また、背負い式消火水のう「ジェットシューター」を使った訓練も行いました。



峯森啓和石観世音委員長は「新しくできた防火水槽を使った消火訓練は今回2回目です。なかなか慣れませんので定期的に訓練を続けていきたいと思います」と語っていました。



## 4/29 三十三間山山開き

春の登山シーズンの幕開けとして若狭町と滋賀県境にある三十三間山（842m）の山開き神事が行われました。主催した若狭三方五湖観光協会の竹越聡会長や渡辺町長ら13名が参列し、登山者の安全祈願と観光の発展を願いました。

神事のあと家族や友人と訪れた約100人が山頂を目指し出発していきました。

# まちの話題

Town topics



## 5/5 花まつり

4月8日のお釈迦様のご誕生を祝う花まつりが、月遅れの「こどもの日」を中心に町内各地で行われました。

三方地区仏教会ではコロナ禍により休止を余儀なくされていましたが、4年振りに白象が各区の公民館などを回り、集まった子どもたちは甘茶をお釈迦様にかけ誕生を祝いました。また、お菓子をもらい、子どもたちは久しぶりの花まつりを楽しんでいました。



## 5/11 早朝街頭指導

令和5年春の交通安全県民運動期間（5月11日～20日）に合わせ、この日、町内各交差点において交通安全協会三方・上中両支部、若狭町交通指導員協議会など交通関係団体が小中学生の登校時に街頭指導を行いました。

三方交差点では渡辺町長らも加わり、三方小学校、三方中学校の子どもたちに笑顔で挨拶しました。

## 5/12 「ゆりかご米」田植え

鳥浜の学校田で三方小学校4～6年の児童69名が、無農薬の「ゆりかご米」の田植えを体験しました。

かつてコイやフナは湖の近くの水田で産卵し繁殖していましたが、近年コンクリートで護岸化され水田とつながっている水路が絶たれることが多く数が減ってしまいました。2011年より、かつてのつながりを取り戻そうと「ゆりかご田」と名付けた水田で魚を育て川に放流する取り組みを続けています。

今年も、卵を産みつけた「シュロ」も沈め、伝統となった「ゆりかご米」とコイやフナを育てていく計画です。



## 5/14 親子たいそう ～パパも、ママも～

三方・上中両地域で月1回ずつ開催している子育て支援センターの「すくすく広場」がリブラ若狭にて開かれました。

この日のメニューは「親子たいそう」。初の日曜日ということで、平日は参加しにくいお父さんやお母さん、ご家族の方も含め、計8組26名が参加して、賑やかに行われました。

スポーツインストラクターの清水稚鹿子さん（小原）を講師に、大人も子どもと一緒に体を動かせる楽しい体操を教えてくださいました。元気いっぱい子どもたちに、大人はついていくのが精いっぱい、という場面も。しかし、会場は笑い声が絶えない楽しい雰囲気には溢れていました。

子育て支援センターの担当者は「これからも育児を楽しめるようなメニューを開催していきますので、気軽にお越しください」と話していました。



## 5/25 「岩屋梨」の小袋かけ

みそみ小学校3年生8名が、学校近くの吉田清隆さん（岩屋）の農園で、地元特産「岩屋梨」に小袋をかける体験をしました。「この小袋かけは、実を病気やキズなどから守るためです」と説明を受けたあと、直径2cmほどの実に5cm四方の袋をかけていきました。子どもたちは、苦戦しながらも丁寧に頑張って袋をかけていました。

ひと月後には、病気やキズのほか、日焼けをしないように大袋かけをした後、9月初めには収穫も体験する予定です。



## 5/27 うなぎの稚魚放流

鳥浜漁業協同組合が地元の中央保育所と明倫保育園の園児計10名と、道の駅三方五湖となりの三方湖岸で、体長30～40cmほどのうなぎの稚魚約7,800匹を放流しました。

同漁協は毎年うなぎの資源保護のため稚魚放流に取り組んでおり、子どもたちにも地元特産のうなぎに興味をもってもらおうと2020年より中央保育所に呼びかけ、この放流を続けています。今年

は初めて明倫保育園の園児にも声をかけました。

子どもたちは最初ニユルニユルと動くうなぎを怖がっていましたが、最後には手づかみで「大きくなってね!」と声をかけながら大騒ぎで放流を手伝っていました。

5、6年後には50cm250g以上に成長し、食べ頃をむかえるそうです。



## 診療所だより

健康や、診察・治療内容に関する情報などを掲載していきます。日ごろのお悩みや疑問についてもお聞かせください。

### 「マイナ受付」対応しています!

上中診療所では、医科・歯科とも、保険証の代わりにマイナンバーカードで受付を行う「マイナ受付」を行っています。正確な情報を取得・活用させていただくため、受診の際はぜひマイナンバーカードをお持ちください。

#### ① より良い医療が可能に

初めての医療機関でも、本人が同意すれば、これまでの特定健診情報や薬剤情報が医師や薬剤師と共有できます。

#### ② 手続きなしで限度額以上の一時的支払いが不要に

限度額適用認定証がなくても、高額療養制度における限度額を超える支払いが免除されます。

#### マイナ保険証で窓口提示が不要となる証類

- 保険者証類（健康保険被保険者証／国民健康保険被保険者証／高齢受給者証等）
- 被保険者資格証明書
- 限度額適用認定証／限度額適用・標準負担減額認定証
- 特定疾病療養受療証

※医療費受給者証の提示はこれまでどおり必要です。



問い合わせ 健康医療課 上中診療所 ☎0770-62-1188

美方高校  
吹奏楽部



若狭

# ブラスフェスタ2023

4年ぶりの開催! ブラスで広がれ交流の輪!



大谷中学・高校  
吹奏楽部

2023年

8月20日(日)

パレア若狭 音楽ホール 開演13:00 (開場12:30)

自由席 一般 500円 高校生以下 100円 ※4歳以上入場可

※チケット料金は、公演協力金として出演校の本公演活動費に充当させていただきます。  
※本公演の録音・録画・写真撮影は禁止とさせていただきます。

若狭町と長年交流のある「大谷中学・高校吹奏楽部」と地元「美方高校吹奏楽部」との交流コンサートを4年ぶりに開催します。フレッシュでパワフルなサウンドをみなさんにお届けします。

6月10日(土)チケット発売

チケット販売・お問い合わせ **パレア若狭 チケットカウンター**

受付時間/9:00~18:00(火曜日を除きます)  
福井県三方上中郡若狭町市場18-18 TEL 0770-62-2506

※発売初日のみ、電話での予約受付は13:00からとなります。  
(窓口販売で完売の場合はご容赦ください)  
※1回の販売・予約は、お一人様3枚までとさせていただきます。

パレア若狭  
Webサイトから  
チケットが  
購入できます



<https://parea-wakasa.jp>



託児所 **有料**  
を設置いたします

《対象》1歳以上~小学校3年生まで  
《申込締切》8月6日(日)  
※定員がございますので、ご希望の方はお早めにお申し出ください。